

3月のブルーベリー農園その3（東広島市豊栄町）

彼岸の2日間は雨模様で家族の雑用もありいづれの日も午後から農園に

出かけることになったので、農作業は湿り気味。農園のブルーベリーの花芽は膨らんだが葉はまだ出ていない。



3月20日（土）。

今日は息子の趣味のミニカーの発売日。3台購入しそのあと本屋で本を買うのを付き合ったら12時を過ぎてしまった。安芸区の自宅周辺は雨が降っていたが、一応車で一人農園に出かけるも小雨。2時間余りブルーベリーの手入れをしてこの日はおしまい。ブルーベリーの木は葉も花もまだ出ておらずそっけないがスイセンが咲き、



3月21日（日）。

広島市内は昨夜からの雨が朝も残る。ネットで雨雲の様子を調べる。午後からは曇りなので昼ご飯を食べてから農園に出かける。ブルーベリー畑の中のスイセンも開花。毎年株が大きくなる。



シデコブシの花が曇り空に舞う。



ボケの花も開花。





花壇のヒヤシンスも開花。



その近くのムスカリも開花。



ざっと眺めながら農作業を始める。3段あるブルーベリー畑の真ん中の畑の剪定を続ける。



もう一方で雨の降った後でブルーベリーの植え替えにいい状態なので一番上の畑の南側のまだ木が小さいか、枯れてしまっている場所でブルーベリーを掘り上げ同じ畑の別の場所に植え替える。理由は早生のブルーベリーをまとめて防鳥ネット内に収めたいため。それにしてもスコップを使う作業は腰に来る。



剪定で出た枝の山は19日（金）に妻とその友人2人の援農できれいに燃やしてくれたので感謝。「熱かった」そうだ。



蔵のある隣の庭のツバキがきれいに咲きだした。蕾がまん丸なタイプで花びらの数多くバラのような咲き方だ。気前よく切って自宅の玄関の前に置いてある甕にどさっと飾った。